

子どもの睡眠特集 本出版

山陽リビングメディア 県内公立小に配布

ミニブックを鳴川校長（左）に
手渡す小原社長



生活情報紙「さりお」

を発行する山陽リビングメディア（岡山市北区新屋敷町）は、体をテーマにした子ども向けミニブック「すごいよ！ みんなの体4」を出版した。県内の公立小に約1800冊を配布する予定で、15日は平津小（同檜津）で贈呈式を行った。

第4弾となる今回は

「子どもの睡眠」を特集。「ねる子は育つて本当？」「友だちのあくびを見るときどうしてうつるの？」といった18の質問と回答を掲載している。

A5判、39ページ。5歳～小学3年生を主な対象とし、川崎医科大学現代医学教育博物館（倉敷市）の森谷卓也館長が監修した。8千冊作製

し、幼稚園や保育園、産婦人科にも贈る。

式では、同社の小原範夫社長が「本を読んでも体を大切にすることが芽生えてくれたらうれしい」とあいさつ。本を受け取った鳴川功一校長は「朝の会や給食の時間に子どもたちを紹介したい」と話した。（井上遼香）